

## 令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦  
子育て

施策番号  
3-3 ・ 3-4 ・ 3-1 ・

局・課名： 学校教育部 学校指導課

事業名	社会的実践力向上推進事業	事業費(千円)		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
				102,297	113,366	113,658	
<b>【目的】</b> 義務教育9年間の一貫した教育システムのもと、言語能力を基盤とした「総合的な学力(学力・社会的実践力・学びの基礎力の3つからなる)」のうち社会的実践力の向上に資する事業。  <b>【内容】</b> ○子ども塚学推進プログラム ・子ども塚学:各校区の歴史・文化・自然などの特徴を生かし、「地域を学ぶ」「地域で学ぶ」「塚を学ぶ」9年間を見通した「子ども塚学」の充実を図る。 ・キャリア教育・防災教育・環境教育:塚にゆかりのある職業人や環境、防災に関する人物と触れる機会を創出し、キャリア教育、環境教育、防災教育の充実を図る。 ○子どものアートによる地域活性化プログラム ・文化芸術の発信・交流拠点として塚ブランドの確立及びアートの仕かけによる市内循環の創出など、子どもの豊かな心の育成と中心市街地の活性化を図る。 ○地域人材活用プログラム ・地域人材等を積極的に活用することで、学校園の教育活動を支援し、学校教育の活性化を図る。(地域人材活用事業と統合)  <b>【今年度要求のポイント】</b> ・環境・防災教育サポーター謝礼金を子ども塚学サポーターへ統合し、各校に12回から15回へ増やす ・アートクラブグランプリ事業展開のための委託料の増額 ・会場使用料増加に伴う予算の増額 ・塚市こども市展会場使用料の追加 ・榎文化会館改修工事に伴うはとぶえのつどい会場使用料の増額と委託料の追加 ・小学校社会科副読本「わたしたちのまち塚」内容変更に伴う委託作成業務の追加 ・中学校社会科副読本「わたしたちの塚」にて販売数増等による予算の増額	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)				
			R ~ R				
	<b>主な要求内容</b>				(単位:千円)		
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等			
	○子ども塚学推進プログラム	10,047	10,512	世界遺産学習ノート・キャリア教育講師謝金等			
	小学校社会科副読本「わたしたちのまち塚」	6,784	5,825	制作委託料・印刷製本費			
	中学校社会科副読本「わたしたちの塚」	2,105	2,418	制作委託料・印刷製本費			
	○子どものアートによる地域活性化プログラム	34,021	37,136	アートクラブグランプリinSAKAI・塚っ子書道展等			
	○地域人材活用プログラム	60,409	57,767	スクールサポーター派遣			
	合計	113,366	113,658				
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>							
<b>【経過(～元年度)】</b>		<b>【2年度】</b>		<b>【今後予定(3年度～)】</b>			
世界遺産学習ノート改訂		「わたしたちのまち塚」内容変更 キャリアパスポート作成		継続実施			
<b>その他 特記事項</b>							
関連事業:							